



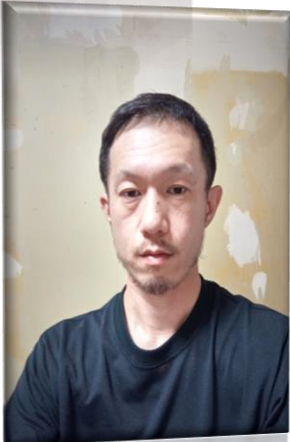
中央共同募金会「休眠預金活用事業」
当事者会のピアサポート支援事業

ピアサポートフェスティバル in 高知

主催 NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会

ブース出展団体のご紹介

KHJ高知やいろ鳥の会



やいろ鳥の会の紹介コメントく
ださい！



NPO法人高知県難病団体連絡協議会

すべての人にやさしい世の中を目指す

NPO法人 高知県難病団体連絡協議会

原因の究明や治療法が確立していない病気で
悩んだり、苦しんだり、不安を抱えて
生活している患者や家族が
構成している患者団体の集まりです。

高知県のどこに住んでいても、
いつでも誰でも同じ治療が受けられ、
安心して療養生活が送れるように
QOLの向上を目指して
活動をしています。



高知県からの委託事業

こうち難病相談支援センター

高知市新本町1丁目14-6 1階

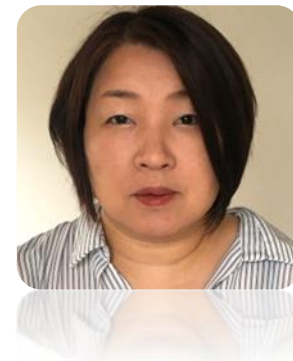
TEL 088-855-6258 FAX 088-855-6257

月～土曜日 9:30～17:15（日曜・祝日、年末年始を除く）

◎相談支援員による相談（面談・電話・メール・訪問）

◎ピアサポート相談

◎交流会 など



◎活動紹介／5月23日「難病の日」、2月最終日「RDO世界希少・難治性疾患の日」、12月高知県じんげんふれあいフェスタでの様子



NPO法人こうち食支援ネット

<こうち食支援ネットがめざすもの>

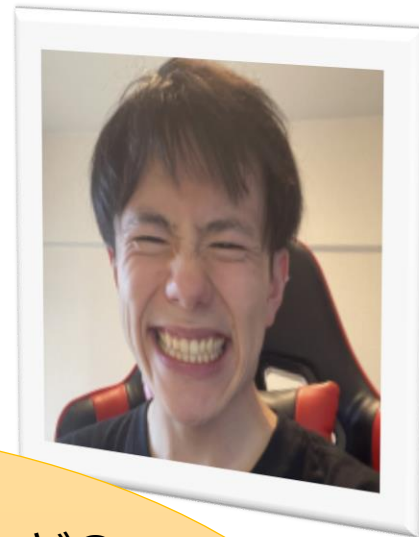
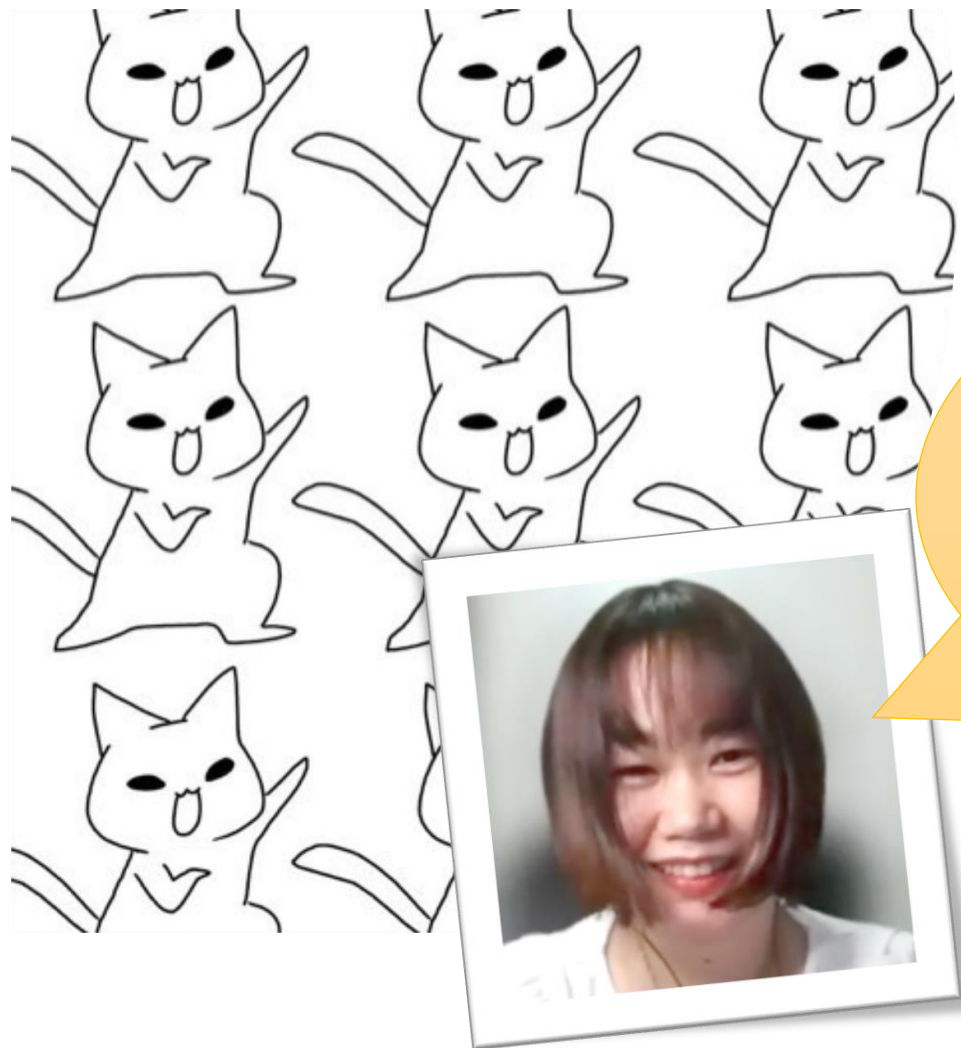
○フードバンクやこども食堂、県・市町村の社会福祉協議会などがそれぞれに行っている食支援活動を有機的に結び付けていくとともに、より多くの方に会員として参加していただくことにより、生活に困窮した方々への食支援の輪を広げていくことをめざします。

○食材提供をいただける団体、個人の拡大や地域における食支援の拠点づくりなどに取り組むことにより、食支援の拡大と充実をめざします。

○この活動を通じて、従来の支援枠組みでは把握しきれていない「支援を必要とする方」を把握し、行政や社会福祉協議会による支援につなげるなど、地域福祉の確立に貢献することをめざします。



居場所～特性を生かす道～



大分県初！発達障害やひきこもりなどの
生きづらさを抱えた当事者が自ら活動
を行う自助グループ

自分たちの『特性』を生かし、辛い過去を
『経験』として昇華する
私たちは、生きづらさを抱えた当事者の
『居場所』をつくる活動を行っています。





豊かな自然と心に出会える町・いの

いの町ほけん福祉課

ひきこもり支援をきっかけに、いの町では
「紙福・農福連携」が少しずつスタートしています。
多様な社会参加の形で笑顔の輪が広がっていきますように…

「紙福連携」
(土佐和紙)



「農福連携」
(ぶどう)



UFOライン



にこ淵



ゆできび



NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

私たちの団体は、当事者が立ち上げ、当事者が運営している団体です。その各種活動についての紹介として、各種リーフレット等を置かせて頂きます。また、活動を行っているピアスタッフ（居場人的存在）の生の声を、隔月年6回発行している『会報ひきこもり通信』にて発信しています。その会報誌も是非お目を通して頂けると嬉しいです！

以下、当団体の活動概要の図を提示させて頂きます！

3つのパラダイム

今日のピアサポート活動は大別して在宅活動、居場所活動、社会参画活動による3つのパラダイムによって行っています。可能な限り個々の当事者のニーズを汲み取るなかで事業展開をすすめ、当事者とピアサポーター双方が無理のない関係性づくりを基本に実施しています。

当NPO設立20周年を契機に、従来単体で実施してきた在宅活動、居場所活動、社会参画活動を複合的に実施する事業展開を行っています。



在宅活動

- 手紙（絵葉書）によるピア・アウトリーチ活動
- 会報「ひきこもり」刊行 年6回 隔月発行



居場所活動

- 当事者会「SANGOの会」初心者及び通常例会月2回
- 居場所「よりどころ」当事者会・親の会月各2回



社会参画活動

- 中間労働、DM便発送や資料印刷製本作業（有償）
- 労働団体との協議 個々人へのきめ細やかな対応づくり



高知県立精神保健福祉センター



夏祭りの定番！射的

高知県ひきこもり地域支援センターのスタッフ達がかわいく的になって待っています
当てた的のスタッフとおしゃべり（交流）してみませんか？

★1回矢3本

★おしゃべりは5～15分程度
順番を待っている人がいたら交代してあげてね

★ブーススタッフの的
その場で一緒にテーマを設定しおしゃべり

★留守スタッフの的
メッセージカード交換
ちょこっと景品

おしゃべりが苦手な方も
射的だけOK
メッセージカード交換だけでもOK



いつもの相談面接とは違ったフェスの雰囲気の中
色んな形で皆さんと楽しく交流できればと思います。

ぜひ遊びに来て下さい♪



非公認キャラクター
こもりん

一般社団法人りぐらっぷ高知



りぐらっぷ高知は、WRAP(元気回復行動プラン)のファシリテーターを中心に、活動をしています。メンバーは、ひきこもりなど精神的に困難な経験をした人、看護師、作業療法士、精神保健福祉士などの専門職、と、様々です。みんなで、リカバリーや元気に役立つことについて学ぶ場を一緒に作っています。具体的には、WRAPクラスや、ワークショップ、オープンスペース、リカバリーセミナーの開催などです。障害者のピアサポーター養成研修の企画、運営もしています。さらに、この秋から四国で最初のリカバリーカレッジを高知県立大学と共働で開催します。

今回、ブースでは活動紹介のほかに、コラージュを行います。



社会福祉法人高知市社会福祉協議会 高知市生活支援相談センター

マスコットキャラクター
ほおっちょけん



収入や生活費、借金や公共料金の滞納、病気や健康、障害のこと、仕事や就職のこと、住まいのこと、家族関係や人間関係のこと…。

こんな悩みやお困りごとを抱えていらっしゃるいませんか？高知市生活支援相談センターは、暮らし・住まい・健康・仕事・家族などさまざまな困りごとを抱えた方々のためのワンストップの相談窓口です。

相談者ご本人と一緒に悩みごとの解決や、ご本人やその世帯の自立に向けて他の専門機関と連携して、伴走的に寄り添っていきます。

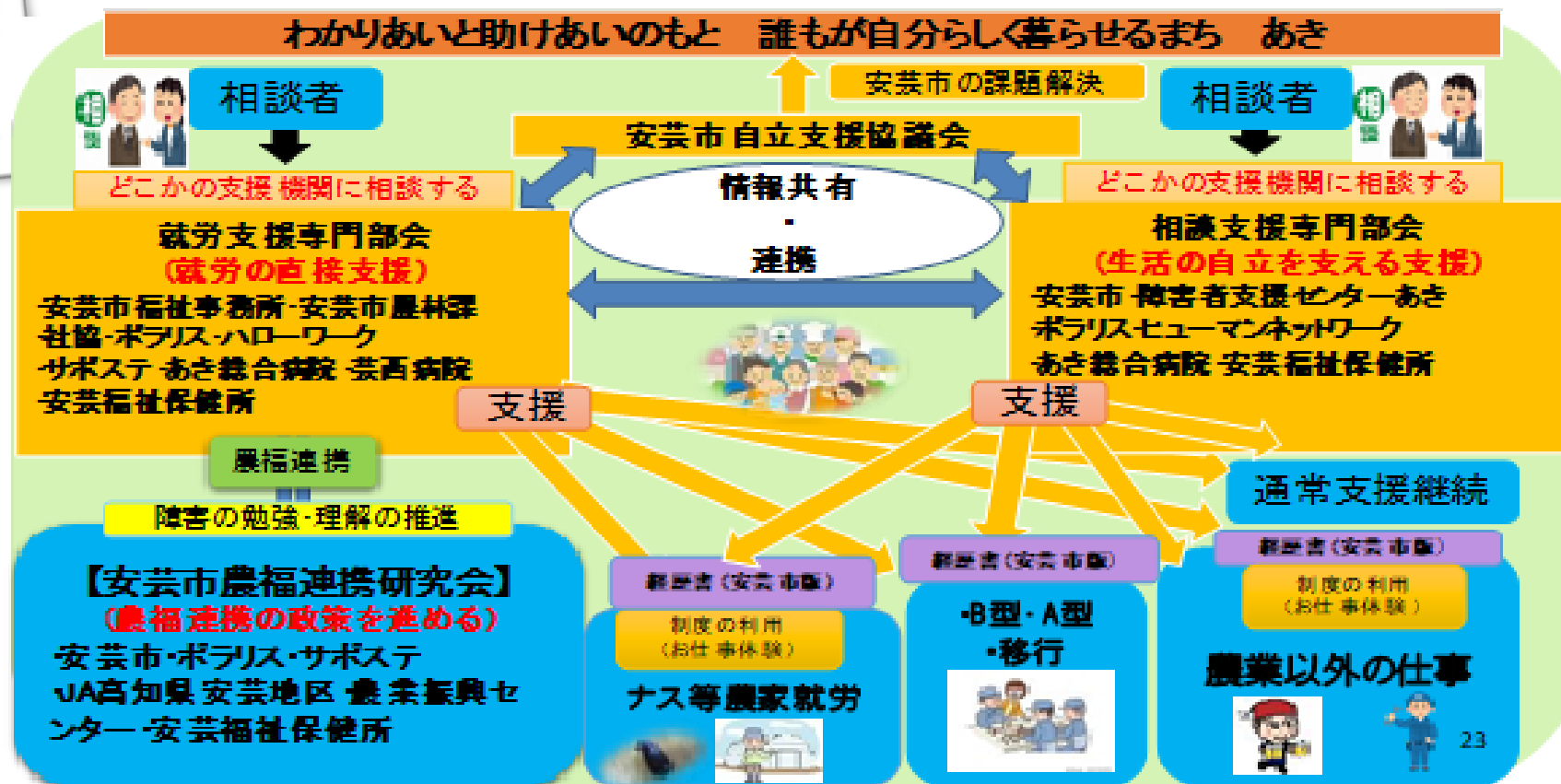
まずは一人で抱え込まずに、当センターにご相談ください。



安芸市農福連携

安芸市では、平成26年より農福連携(農業と福祉の連携)を中心とした就労支援が広がり、平成29年12月に自立支援協議会の中の就労支援専門部会を立ち上げて、相談支援部会との両輪で生きづらさを抱えた方達の就労支援を進めてきました。

また、平成30年5月には、JA高知県安芸地区を含めた関係機関と安芸市農福連携研究会を立ち上げて、農福連携の普及啓発活動も始めました。令和4年7月現在、104名の方が安芸市周辺のナス農家を中心に働いています。



NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会



クールタオル500円
『たびだち』も販売しま
すよ～



Tシャツは5色、
サイズはMとLだよ！
1枚1,000円(税込)
フェス関係者も着てるよ😊

